

Kシニア教育支援グループ 2009年度までの活動報告

- ・グループ活動の概要
 - ・講座内容
 - ・講座実績(2007～2009)
- ・参考事項(いづみ健老大学の紹介)

グループ活動の概要

- 小・中・高校生を主な対象として、科学実験の指導と船と海に関する話をするボランティア活動グループです。
- 学校内での特別講座として、或いは、校外での自主学習の特別講座として、科学実験の指導や講義をします。
- 2006年10月に当グループを結成し、現在まで、グループ員8名で、小学生、高校生、等を対象に講座を行って来ました。現メンバーは下記の8名である。
(間野、豊田、中山、河合、瀬川、山中、定兼、岡田)
- 2009年度は講座の依頼が減少してきており、より積極的な活動分野の開拓が必要である。その一つとして、高齢者向けの教養講座を考えている。(後記参照)

講座内容

(1) 浮力の科学

浮沈実験、水圧実験、潜水船浮上実験、浮力喪失実験

(2) 強度の科学

スパゲッティータワーの制作、プラスチック製船の曲げ

(3) 神戸港の歴史

港の形と設備、出入貨物と船種、等の歴史的変遷の説明

(4) 船の基礎知識

船の種類、用語(トン数、各部名称)、造船の流れの説明

(5) 海難の話

海難統計、大きな海難事故、海難概論、海難の教訓等

(6) 船のお話

船の三要素・3S(Stability, Strength, Speed)について

(7) 海の利用について

海を知る、資源・エネルギー、空間利用、輸送の場としての利用等の概要と私達の生活とのかかわりについて

グループ活動

講座は、基本的に各講師が一人で行うが、グループ活動としては下記となる。

(1) 相互扶助と切磋琢磨

関係先情報の交換や対応の分担。

講座用のテキストの相互推敲。

写真・資料・ビデオ等の相互提供。

講座手伝いと改良意見の交換。

(2) 会合は年に一二度

意見交換等は、Eメール交信を基本とし、顔合わせは、本総会等の機会を利用して行うのみ。

(3) グループ費用は発生せず

売込み資料等は、必要部数パソコンで自費作成。テキスト印刷、実験用具購入は主催者(学校等)が負担し、遠路旅費や謝礼も出る。

講座実績(2007)

- (1) '07.01 横浜市立 小学校 5年生に「船のお話」
・・・(間野講師による講義と実験)
- (2) '07.03 岡山県立 朝日高等学校 1,2年生に「船造り物造り」
・・・(間野講師による経験談講演)
- (3) '07.03 堺市科学教育振興会にて 小学4, 5, 6年生有志に
「潜水船の浮き沈みのナゾ？」～浮力の科学～
・・・(岡田講師他4名による実験主体の講座)
- (4) '07.08 堺市科学教育振興会にて 小学4, 5, 6年生有志に
「大波の中でも折れ曲がらない船のナゾ？」～強度の科学～
・・・(岡田講師他4名による実験主体の講座)
- (5) '07.10 神戸市立小学校6年生に「神戸港の歴史」
・・・(豊田講師他2名によるスライドを中心としたお話し)
- (6) '07.10 堺市立小学校5,6年生に「鉄の船が水に浮くわけ」
・・・(岡田講師他1名による実験主体の講座)
- (7) '07.12 神戸市立小学校2校の5,6年生に「鉄の船がなぜ浮くのか」
・・・(中山講師他2名による実験主体の講座)

講座風景(2007)



横浜市内にて:「船のお話」
(間野講師の講義)



神戸市内にて:「神戸港の歴史」
(豊田講師の講義、中山、河合講師参観)

講座風景(2007-2008)



堺市内(2ヶ所)にて:「鉄の船が水に浮くわけ」
(岡田講師講義、中山講師、定兼講師参観)

講座風景(2007-2009)



神戸市内(3ヶ所)にて:「鉄の船がなぜ浮くのか」
(中山講師講義、河合講師、岡田、定兼講師参観)

講座実績(2008)

- (1) '08.1 広島県高等学校1年生に
・・・(中山講師による「船と造船」のお話し)
～初めての造船所見学の前に～
- (2) '08.3 いづみ健老大学(堺市内)教養講座(写真)
「バミューダ・トライアングルのなぞ～浮力の科学」
(岡田講師によるスライドと卓上実験による講座)
- (3) '08.9 大阪市内にて、旧制高校OBに
(間野講師による「海難の話」)
- (4) '08.11 堺市小学校5,6年生に、「鉄の船が水に浮くわけ」
・・・(岡田講師他1名による実験主体の講座)
- (5) '08.12 兵庫県高校生に、
・・・(瀬川講師による「造船所見学前の講義」)

講座・活動実績(2009)

- (1) '09.1 神戸市小学校6年生に
・・・(中山講師他2名による実験主体の講座)
- (2) '09.4 岡山県にて中学,高校OB
・・・(間野講師による[船のお話])
- (3) '09.4 東京都内にて旧制高校OB
・・・(間野講師による[船のお話])
- (4) '09.6 いづみ健老大学(堺市内)教養講座
・・・(岡田講師による「私達の生活と海の利用について」
の話)
- (5) '09.6～ 神戸市小学校にて
・・・(中山講師による理科教育支援)

高齢者の生涯学習の場「いづみ健老大学」の紹介

目的:

本学は非営利を旨とし、高齢者を対象に生涯学習を通して心身ともに健康で生きがいのある豊かな生活創造を支援し、更には相互啓発に努め自立、自助、共助の精神を培い、もって地域福祉の向上に寄与することを目的とする。

設立: 1979年(昭和54年)6月、本年創立30周年(下記HP参照してください)

創立以来、任意団体として活動。現在、NPO法人化検討中。

概要: 毎週土曜日、2時間の専門講座(11講座)と1時間の教養講座

(60歳以上で、4年間を標準とするが8年まで延長可能)

毎年、学習成果発表の場として、作品展や大学祭実演の部開催。

現在、約400名が在学している。授業料: 年間5万円

在学中及び卒業後も17種のクラブ活動(学生及び卒業生の自主運営)

のうち複数個のクラブに所属し、活動が可能(本人とクラブが許せば生涯)

所在地: 堺市南区茶山台1-2-1泉ヶ丘センタービル4F

URL: <http://www2.odn.ne.jp/~cid46620>



いづみ健老大学(堺市内)における
教養講座1:
「バミューダ・トライアングルのなぞ
～浮力の科学」

私たちは、色々な面で海を利用してきています。
それらの概要を以下の項目などについて紹介すると
ともに私たちの生活との関わりについてお話しします。

- (1)海を知ること、そのための調査、研究について
- (2)わが国が優先的に利用可能な海域
(排他的経済水域:EEZ)は?
- (3)海洋の資源・エネルギーの開発・利用について
- (4)海洋空間の利用、保全について
- (5)輸送の場としての海の利用について

いづみ健老大学(堺市内)における
教養講座2:
「私達の生活と海の利用について」